

ベネズエラ経済（2016年 5月）

1 経済概要

（1）政府の各種政策・統計

●マドゥーロ大統領は、5月1日より、月額最低賃金を11,576ボリバルから30%引上げ、15,051ボリバルとすると発表。

●16日、ペレス・アバド経済担当副大統領は、2016年の輸入額が、160億米ドル、また、同年のDICOM（変動相場制）への外貨供給が、約40億米ドルになると述べた。

（2）政府予算・財政

●5月31日付の外貨準備高は、121.18億米ドル（前月比5%減）となった。

●IMFによると、中銀は、2016年2月に外貨準備高から金34.2トン売却し、3月は、8.5トン売却。

（3）石油・天然ガス産業

●2015年、PDVSAは、3.1億米ドルの新規債券を発行し、米GE社等の海外サプライヤーへの支払いを行った。

●PDVSAは、アルゼンチン子会社Petrolera del Cono Sur社の全株式の95%をアルゼンチン企業に売却。

（4）自動車産業

●ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）は、加盟全7社の5月の自動車生産台数が、331台（前年同月比75.5%減）、販売台数は、253台（前年同月比83.5%減）と発表。

（5）その他産業

●ルフトハンザ航空は、週3便のベネズエラ発着便を6月16日から運休すると発表。また、ラタム航空は、5月28日よりサンパウロ便、8月よりリマ便及びサンティアゴ便を無期限に運休すると発表。

（6）外貨発給状況

●当地経済シンクタンク・エコアナリティカ社は、外貨発給額は、2016年1月、日量1,690万米ドル、2月、同680万米ドル、3月、同630万米ドル、4月、同210万米ドルと推計。

2 経済の主な動き

(1) 政府等の各種政策・統計

ア 経済指標・政策（実績）

●23日、メネンデス企画大臣は、2016年4月の失業率を過去20年間の同月において、最も低い7.3%と発表。また、同月の正規労働者は、60.3%、非正規労働者は、39.7%と発表。

(24日付エル・ウニベルサル紙, ウルティマス・ノティシア紙, エル・ムント紙)

イ 経済指標・政策（予測）

●当地経済シンクタンク・エコアナリティカ社は、国内の物資不足率が、2015年の25%から、2016年は、35%に悪化し、2016年1月～4月のインフレ率は、56%と予測。

(16日付エル・ナショナル紙)

●中銀の非公式情報によると、2016年4月のインフレ率は、18.7%、2016年1月～4月のインフレ率は、86.4%、2016年4月までの累積年間インフレ率は、397.4%に達する。

(18日付エル・ナショナル紙)

●当地経済シンクタンク・シンテシス・フィナンシエラ社は、2016年のインフレ率を、623%、GDP成長率は、マイナス11%と予測。また、ODHコンサルティング社は、2016年のGDP成長率を、マイナス6%～マイナス9%と予測。

(22日付エル・ナショナル紙)

●労働者情報分析センター（CENDAS）は、2016年4月の食糧基礎バスケット価格を、前月比29.4%増、前年同月比718%増の184,906.35ボリバルと発表。また、同月の家庭基礎生活バスケット価格を、前月比62%増、前年同月比574.8%増の256,146ボリバルと発表。

(24日, 31日付エル・ナショナル紙)

●バンク・オブ・アメリカは、2016年のGDP成長率の予測をマイナス5%からマイナス7%に下方修正。

(30日付エル・ナショナル紙)

ウ 最低賃金の引上げ

●マドゥーロ大統領は、5月1日より、月額最低賃金を11,576ボリバルから30%引上げ、15,051ボリバルとすると発表。また、食糧チケットの額面価格は、計算基準を2.5租税単位から3.5租税単位へ引上げ18,585ボリバルとすると発表。

(1日付エル・ナショナル紙, ウルティマス・ノティシア紙)

●2日、メネンデス企画大臣は、最低賃金の引上げにより、550万人が裨益し、うち、食糧チケットの額面価格の引上げにより、120万人が裨益すると発言。一方、マルティネス・ベネズエラ経団連（Fedecamaras）会長は、最低賃金の引上げによるコスト増は、商品在庫の不足及び販売が減少している民間企業にとって甚大な影響を及ぼすと発言。

（3日付エル・ウニベルサル紙、ウルティマス・ノティシア紙、エル・ムント紙）

●最低賃金及び食糧チケットの引上げに伴う追加予算1,450億ボリバルが承認。

（5日付臨時官報第6226号、11日付エル・ムント紙）

エ イストゥリス副大統領の南アフリカ訪問

●9日、イストゥリス副大統領は、ズマ南アフリカ大統領と会談し、両国は、鉱山、観光等の分野で協力していくと発表。翌10日、同副大統領は、南アフリカ鉱物資源大臣、鉱物資源掘削関連企業の幹部と会談し、金、ダイヤモンド等のベネズエラ国内の埋蔵量確認作業後、世界は驚くことになるだろうと発言。政府の最新情報によると、鉱物資源の埋蔵量は、金7,000トン、ダイヤモンド30億カラット等である。

（10日、11日付エル・ウニベルサル紙、ウルティマス・ノティシア紙、エル・ムント紙）

オ 非常事態宣言関連

●4月28日、国会は、召喚に応じなかったマルコ・トーレス食糧大臣の罷免を承認したが、4月29日、マドゥーロ大統領は、同大臣の罷免は不可と発言し、非常事態宣言下での大臣の免職不可を官報にて規定。

（2日付臨時官報第2309号、5日付ウルティマス・ノティシア紙、エル・ムント紙）

●9日、1月14日に発効後60日間の延長がされた経済非常事態宣言の有効期限が切れた。マルキナ国会財務・経済開発委員長（野党議員）は、同宣言は、インフレと物不足を高進させたと批判。

（10日付エル・ウニベルサル紙、ウルティマス・ノティシア紙、エル・ムント紙）

●11日、マドゥーロ大統領は、経済非常事態宣言を2016年末まで延長すると発表。

（12日付エル・ウニベルサル紙、エル・ナショナル紙、ウルティマス・ノティシア紙、エル・ムント紙）

カ 統制価格の改定

●21日、社会経済の権利保護国家監督局（SUNDDE）は、歯磨き粉（150cc）を35.06ボリバルから198.77ボリバル（466.9%増）へ、石けん（125g）を9.54ボリバルから118.31ボリバル（1140.1%増）へ、トイレットペーパー（193枚、4ロール）を20.69ボリバルから162.22ボリバル（684.1%増）への値上げを発表。

（21日付エル・ウニベルサル紙、エル・ナショナル紙）

●23日、社会経済の権利保護国家監督局（SUNDDE）は、鶏肉（1kg）を65ボリバルから850.37ボリバルへ、（1,208.2%増）、トウモロコシ粉（1kg）19ボリバルから190ボリバル（900%増）への値上げを発表

（24日付エル・ウニベルサル紙、エル・ナショナル紙、ウルティマス・ノティシア紙、エル・ムント紙）

● 25日、社会経済の権利保護国家監督局（SUNDDE）は、牛乳の新統制価格を発表し、900CCで18ポリバルから355.15ポリバル（1,873%増）へ、1,800CCで35.88ポリバルから676.96ポリバル（1,787%増）への値上げを発表。

（26日付エル・ウニベルサル紙、エル・ナショナル紙、ウルティマス・ナシオナル紙、エル・ムンド紙）

●食糧・日用品の統制価格と転売価格の差（単位：ポリバル）

	統制価格	転売価格	価格差
コーヒー(1Kg)	694.21	3,000	332%
歯磨き粉(177ml)	41.37	1,000	2317%
食用油(1L)	34.84	1,600	4492%
紙オムツ(1パック(34個))	79.81	2,100	2531%
乳児用ミルク(450g)	151	6,000	3873%
トイレットペーパー(14ロール)	28.89	1,500	5092%
砂糖(1Kg)	26.57	1,600	5921%
小麦粉(1Kg)	19	1,300	6742%

（4日付エル・ナショナル紙）

キ ペレス・アバド経済担当副大統領のインタビューにおける発言

● 16日、ペレス・アバド経済担当副大統領は、ロイター通信のインタビューに応じ、2016年の輸入額は、160億米ドルになると発言し、同年のDICOM（変動相場制）への外貨供給は、約40億米ドルになると述べた。同副大統領は、2016年のPDVSA社債の償還は100%履行すると発言するも、2017年末まで不景気が続く可能性が高いことと明らかにした。

（18日付エル・ウニベルサル紙）

ク その他

● 5日、マドゥーロ大統領は、医薬品製造企業Farma社の工場を視察し、同社へ400万米ドルの予算を割当て、本投資は、1.6億米ドル相当の輸入額削減に貢献すると発言。また、イランとの二国間の協定において、300種、200万錠の医薬品が到着する予定と明らかにした。

（6日付エル・ウニベルサル紙、ウルティマス・ナシオナル紙、エル・ムンド紙）

● 9日、ロドリゲス外務大臣は、カラカスにおいて、ロング・エクアドル外務大臣と会談し、二国間協力アジェンダの見直し及び、9月、10月の両国首脳会合の開催に向け協議。また、会談に同席したデル・ピノ石油鉱業大臣は、6月のOPEC定例総会に向けた

課題について協議。

(10 日付エル・ウニベルサル紙, ウルティマス・ノティシア紙, エル・ムント紙)

●20日, ベネズエラ政府と南米諸国連合 (UNASUR) は, 国内経済を強化するための戦略を協議するため, 経済委員会を設置することに合意し, ベネズエラ側の代表者には, ペレス・アバド経済担当副大統領が就任。

(21 日付エル・ウニベルサル紙, ウルティマス・ノティシア紙)

●クレディ・スイス社は, 国際投資紛争解決センター (ICSID) のベネズエラに関する案件は, 合計20件, 総額150億米ドルが審議されていると予測。

(23 日付エル・ナショナル紙)

●2016年強靱性指数ランキング (Resilience Index)

		経済的安定性	リスクの質 と管理体制	サプライチェーン の質	合計
1位	スイス	94.9	57.2	100	252.1
2位	ノルウェー	89.6	80.3	82.4	252.3
3位	アイルランド	77.2	100	73.8	251
4位	ドイツ	72.1	78.4	91.2	241.7
5位	ルクセンブルク	100	54.5	84.4	238.9
33位	日本	66.7	6.5	95	168.2
126位	モーリタニア	24.5	66.1	0	90.6
127位	ニカラグア	32.5	37.9	14.5	84.9
128位	キルギス共和国	7.5	52.5	18.1	78.1
129位	ドミニカ共和国	42.4	0	27.6	70
130位	ベネズエラ	0	24.1	2.3	26.4

(10 日付米保険会社 FM グローバル)

(2) 政府予算・財政

ア 外貨準備高

●5月31日付の外貨準備高は, 121.18億米ドル (前月比5%減) となった。

(6月1日付中央銀行プレスリリース)

イ その他

●2日, ケベド住宅大臣は, シモン・ボリーバル基金より, 住宅ミッション向けに800万米ドルの追加予算が承認されたと発表。

(4日付ウルティマス・ノティシア紙, エル・ムント紙)

●10日, 住宅ミッション向けに11.83億ボリバルの追加予算が承認。2016年1月～現在までに住宅ミッションに割当られた追加承認額は, 91.83億ボリバルに達する。

(11 日付エル・ウニベルサル紙, ウルティマス・ノティシア紙)

●IMFによると, 2016年2月, 中銀は, 外貨準備高の金34.2トン売却し, 3月は, 8.5トン売却。外貨準備高に占める金は, 2015年は, 24.4%減少し,

2016年第1四半期には、16%減少。また、スイス税関は、2016年1月～4月に72トンの金（26億米ドル相当）がスイスへ船で搬送されたと発表。

（26日付エル・ナショナル紙）

（3）石油・天然ガス産業

ア ベネズエラ原油価格・原油生産量（実績）

●5月の原油輸出価格は、1バレル36.83米ドル（前月比16.6%増、OPEC同43.09米ドル、WTI同46.77米ドル、BRENT同47.54米ドル）。5月の生産量は、日量218.8万バレル（前月比4.8%減）。

（石油鉱業省、OPEC）

イ マドゥーロ大統領、デル・ピノ石油鉱業大臣のカリブ諸国訪問

●21日～22日、マドゥーロ大統領、デル・ピノ石油鉱業大臣等はジャマイカを訪問し、ペトロカリベ協定の見直し、Petrojam製油所への投資協定等について協議。

（22日付エル・ウニベルサル紙）

●23日、マドゥーロ大統領、デル・ピノ石油鉱業大臣は、ローリー・トリニダード・トバゴ首相と会談し、ガス田開発の合併会社の設立、貿易活発化のための5,000万米ドルの基金の設立等に合意。

（23日、24日付エル・ウニベルサル紙、エル・ナショナル紙、ウティマス・ノティシア紙、エル・ムンド紙）

ウ 原油関連

●2016年第1四半期の米国への石油輸出額は、前年同期比52.8%減の18億米ドルであった。米国への原油・同製品の輸出額は、総額の94.53%を占める。

（14日付エル・ナショナル紙）

●アルーバ政府とPDVSAの製油所子会社CITGOは、アルーバに製油所（処理能力：日量23.5万バレル）を再稼働する予定と発表。

（16日付ウティマス・ノティシア紙）

エ PDVSAによる新規債券発行

●2015年、PDVSAは、3.1億米ドルの新規債券を発行し、米GE社等の海外サプライヤーへの代金を支払った。その他、3年～5年満期、15億米ドルの債券の発行を計画中とされる。

（5日付エル・ナショナル紙）

●PDVSAは、海外サプライヤーへの支払いのため、25億米ドルの約束手形を発行。米CP Capital Securites社への手数料は、3,750万米ドル、約束手形のLIBOR金利は、6.5%、3年満期とされる。

（25日付エル・ナショナル紙）

オ その他

●PDVSAは、アルゼンチン子会社Petrolera del Cono Sur社の全株式の95%をアルゼンチン企業に売却。同子会社は、アルゼンチン国内に95のガソリンスタンドと1基の備蓄

タンクを保有しているが、2015年は、毎月88万米ドルの赤字を計上。

(23日付エル・ウニベルサル紙)

●27日、カラカスにおいて、17ヶ国が参加し、第16回ペトロカリベ閣僚級会合が開催。マドゥーロ大統領は、ペトロカリベ創設以降10年間で加盟各国のインフラ、社会経済、文化は大きく発展しており、ペトロカリベ経済地域（ZEP）という大きな経済効果をもたらす経済開発地区の構築に向けて動き出していると発言。

(28日付エル・ウニベルサル紙, ウルティマス・ノティシア紙)

(4) 自動車産業

ア 生産・組立／販売台数（実績）

●ベネズエラ自動車会議所（CAVENEZ）は、加盟全7社の5月の自動車生産台数が、331台（前年同月比75.5%減）、販売台数は、253台（前年同月比83.5%減）と発表。

(6月8日付CAVENEZ)

イ その他

●ベネズエラ自動車製造産業協会（Favenpa）会長は、同協会加盟企業の生産財の在庫は、30日以下であると発言。同企業の現状の生産稼働率は、30%以下、過去2年間の未清算外貨は、約4億米ドルに達する。

(7日付エル・ナンサル紙)

●ブリヂストン社は、ベネズエラにおける事業を当地 Corimon グループに売却したと発表。同社は、2015年に当国子会社を連結決算から除外したため、同売却が業績に与える影響なし。

(25日付エル・ウニベルサル紙)

(5) その他

ア 食糧・飲料・アルコール

●2日、社会経済の権利保護国家監督局（SUNDDE）、労働・社会保障省、農業食品業務監督局（Sunagro）、国軍等は、4月29日に稼働停止した当地食品大手ポラル社のビール工場を査察するも、査察目的・結果等の詳細の発表はなし。8日、ベラ労働・社会保障大臣は、政府の許可なく工場稼働の停止はできないと発言。

(3日, 9日付エル・ウニベルサル紙, ウルティマス・ノティシア紙, エル・ムント紙)

●ベネズエラ清涼飲料水協会（Anber）会長は、砂糖の在庫不足により生産が減少、消費者への影響を最小限に抑えるべく、砂糖の仕入先の変更等の代替策を模索中と発言。

(10日付エル・ナンサル紙, エル・ムント紙)

●ベネズエラ蒸留酒販売協会（Fedelicor）は、2016年1月～4月の酒の販売が、在庫不足、消費者の購買力減少等により、前年同期比50%減と発表。国内販売の15%を

占める輸入品の2015年の輸入は、前年比65%減と発表。

(11日付エル・ナショナル紙)

●ベネズエラ農産物連盟 (Fedecagro) は、国内の農業生産は8年間減少しており、国内需要の10%~45%しか満たしていないと発言。

(19日付エル・ナショナル紙)

●コカ・コーラ社は、原料の砂糖不足により、数日後、生産が停止すると発表。

(20日付エル・ナショナル紙)

イ 航空

●ルフトハンザ航空は、週3便のベネズエラ発着便を6月16日から運休すると発表。また、ラタム航空は、5月28日よりサンパウロ便、8月よりリマ便及びサンティアゴ便を無期限に運休すると発表。国際航空運送協 (IATA) によると、航空業界の未清算外貨は36億米ドルに達した。

(28日、29日、31日付エル・ウニベルサル紙、エル・ナショナル紙、ウルティマス・ノティシアス紙)

ウ その他

●電力

10日、エル・アイサミ・アラグア州知事は、節電策として4月27日より実施している公的機関の水、木、金曜休みの適用期間を5月27日まで延長すると発表。27日、エリカ・ファリアス・コヘーデス州知事は、同措置を6月12日まで延長すると発表。

(10日、28日付エル・ウニベルサル紙、エル・ナショナル紙、ウルティマス・ノティシアス紙、エル・ムント紙)

モッタ電力大臣は、4月25日から実施している1日4時間の計画停電を、5月23日から1日3時間に緩和すると発表。

(19日付エル・ウニベルサル紙、エル・ナショナル紙、ウルティマス・ノティシアス紙、エル・ムント紙)

●医療

5日、イストゥリス副大統領は、インドの医薬品製造企業と会談。同企業は、医薬品製造技術の移転・人員教育において、ベネズエラ政府に協力する準備があると発言。

(6日付ウルティマス・ノティシアス紙、エル・ムント紙)

医薬品業界関係者によると、国内の医薬品不足率は、90%に達する。同業界の未清算外貨は、13億米ドル、2016年の外貨発給は、現在までに未清算額の2.7%のみ。

(6日付エル・ナショナル紙)

●観光

6日、マドゥーロ大統領は、政府系ホテルの改修に0.63億米ドル、マルガリータ島の観光の活性化に向け1.32億米ドルを投資すると発表。

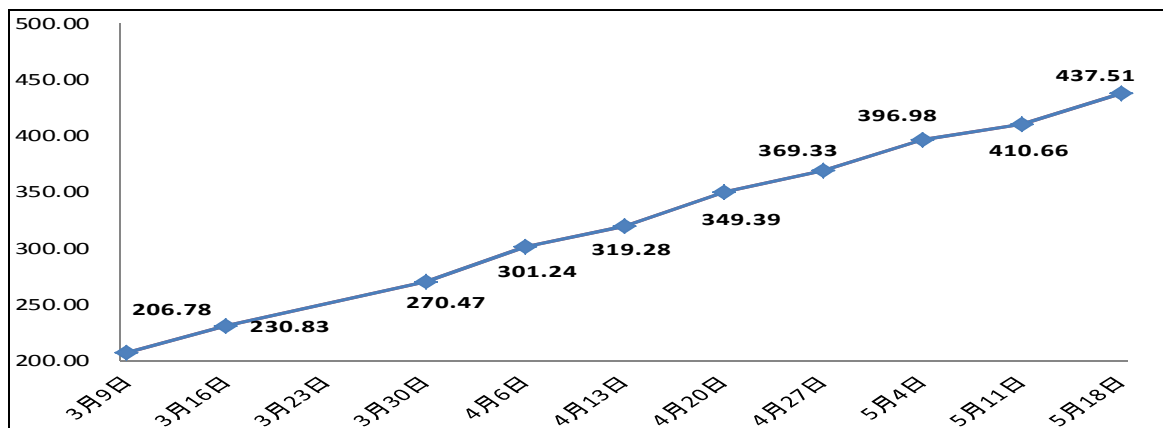
(8日付エル・ウニベルサル紙、ウルティマス・ノティシアス紙)

(6) 外貨発給状況

●当地経済シンクタンク・エコアナリティカ社は、外貨発給額は、2016年1月、日量1,690万米ドル、2月、同680万米ドル、3月、同630万米ドル、4月、同210万米ドルと予測。

(20日付エル・ナンサル紙)

●2016年3月9日から5月18日のSIMADI レートの推移 (単位:ボリバル/米ドル)



(17日付エル・ムンド紙)

(了)